

ゆめじゅく

瀬戸会館



〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
Tel :0897-41-5859(Fax 兼用)
E-mail: seto@city.niihama.lg.jp



昨年中は、瀬戸会館の活動にご理解と熱心なご協力を賜りありがとうございました。12月10日(日)には80名余りの地域の方々、ゆめじゅくの皆様のご協力を頂き、瀬戸会館の大掃除を実施いたしました。お陰様でとても綺麗になり、気持ちの良い新年を迎えることができました。本当にありがとうございました。

今年も皆様から必要とされる瀬戸会館となるよう、支えてくださる皆さまへの感謝の気持ちを忘れず精進してまいります。昨年同様ご指導、ご協力を賜る事が出来れば大変嬉しく思います。皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

ゆめじゅく会会長 小野 博
瀬戸会館職員一同



お知らせ



新刊紹介~

本年度も14冊の図書を購入しました。人権関係では、「帝国の慰安婦」「入門被差別部落の歴史」「移住労働者とその家族の人権」「結婚差別の社会学」「音から隔てられて」その他、「運命を変える偉人の言葉」「人生の道標になる座右の銘」「あなたに幸せの魔法をかけるディズニーランドの言葉」「ネガティブ・ケイパビリティ」「影裏(芥川賞)」「月の満ち欠け(直木賞)」「日の名残り(カズオ・イシグロ)」「わたしを離さないで(カズオ・イシグロ)そして、10月号の絆で紹介した「お母さん、ぼくが生まれてごめんなさい」

年末まで廊下に展示し、**1月4日から貸し出し**を行います。是非ご利用ください。



瀬戸児童館クリスマス会

昨年も12月8日、瀬戸児童館のクリスマス会に瀬戸会館の職員がサンタさんとして参加しました。トナカイの着ぐるみを着た児童館の先生に先導されて登場すると、子どもたちのまなこが大きく見開かれ、輝きます。簡単な紹介の後でいよいよ一人一人にプレゼント。元気よく受け取る子もいれば、泣きだしそうでお母さんにだっこしてもらって受け取る子も。笑顔・泣きそうな顔いろいろでしたが、とにかく可愛い子どもたちのしぐさ。「ありがとう」と、お礼の言葉も元気よく。この子どもたちの澄んだ瞳が、いつも輝いてほしいと願いました。



忘年会を行いました。

12月12日火曜日はマイントピアにて、老人クラブ「若葉会」の忘年会が行われました。師走に入って何かと忙しい中、またここ何日か例年になく冷え込む寒さ厳しい折に15名の会員の皆さんが参集しました。年内の苦勞を忘れるための宴会でしたが、お風呂と食事、カラオケ、そして会長の素晴らしいキャラ(ちょっと笑わせすぎ)に笑顔いっぱいであいあいとした雰囲気でもう一度、楽しい一時を過ごしました。みんな、ほんとうにこやかです。楽しすぎて写真を撮るのも忘れたいくらいです。ごめんなさい。_(._.)_

私たち「若葉会」は仲間づくりを原点とした地域を基盤とする高齢者の自主組織として、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動や地域を豊かにする諸活動に取り組んでいます。何時でも会員の募集を行っていますので声をかけてください。

次回12月26日(火曜日)は、10時から寿集会所2階の大掃除を行う予定です。

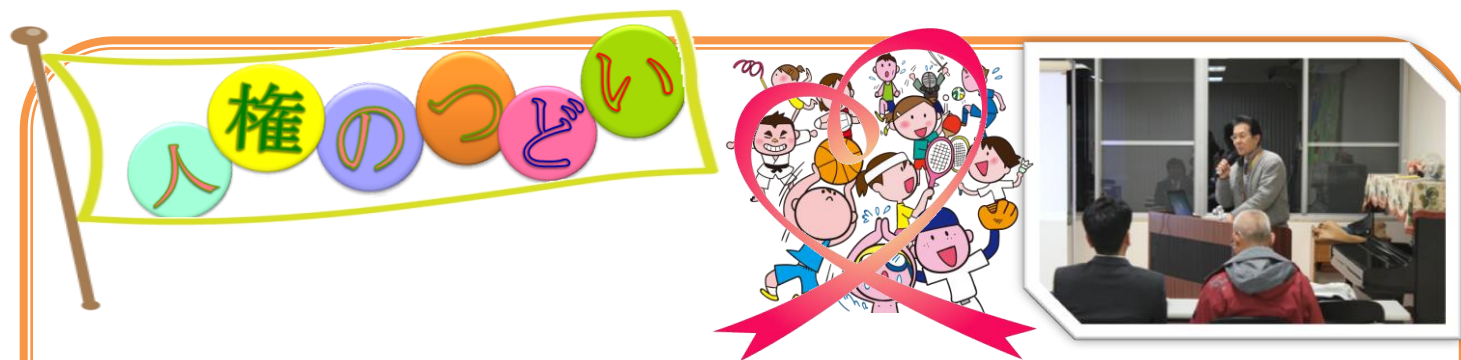


全国人権・同和教育研究大会

インクルーシブ教育研究所の堀智晴さんは、「障がいのある人を、出来ない人、分かっていない人、手のかかる人など、否定的に見てきた。ここからは、憐れみや、してやっているという意識しか生まれな。これを転換する必要がある。障がいのある人も私と同じひとりの市民。障がい者は治療や保護の対象ではなく、人権の主体である。一方的・一方向的関わり(客体)ではなく、主体と主体がぶつかり合う存在である。」と、仰っていました。特に、「いろんな人がいるからややこしい。しかし、助け合える。支え合える。だからこそ、豊かになれる。」という言葉が心に残りました。

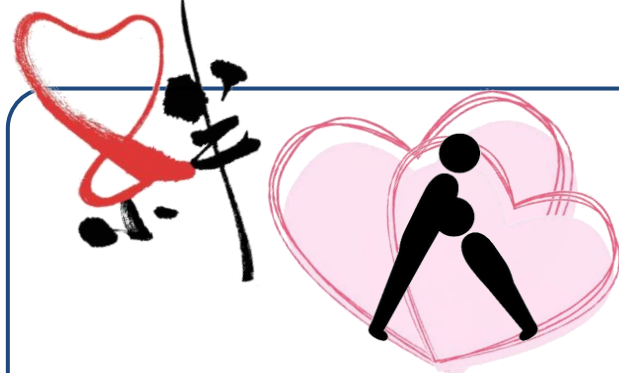
1月行事予定

- ★ゆめじゅく編集委員会 9日(火)13時30分~
- ★移動図書館青い鳥号 10日(水)・24日(水)14時~14時40分
- ★「人権のつどい日」 11日(木)19時30分~21時
「人権カルタ・人権クイズ」
(人権啓発指導員 眞鍋 慶子さん)
- ★回転木馬(瀬戸児童館) 16日(火)10時30分~11時30分
- ★瀬戸会館人権啓発講演会 17日(水)15時30分~17時20分
「部落差別解消推進法の意義と今後の課題」
講師:全隣協事務局長兼常任顧問 中尾 由喜雄さん
- ★連合自治会「何でも相談日」…瀬戸会館 毎週火曜日 13時~15時
- ★人権・同和教育関係行事 25日(木)~26日(金)
全国女性職員研修会(和歌山県白浜町)



12月の人権のつとめ日は、新居浜市人権啓発指導員秦博文さんが「スポーツに見える人権」という演題でお話しされました。秦さんは息子さんがボクシングを始めるということを聞いた時、二つのことを理由に危惧されたそうです。一つは身体的なダメージの問題。もう一つは、ボクシングに対してのマイナスイメージであったそうです。しかし、本人が練習に取り組む姿勢や、同じジムで練習に励む社会人の方の真摯な姿勢やジム以外の場所での真面目で優しい姿を見る機会を得、自分のイメージ・危惧が間違いだったことを痛感したとおっしゃっていました。「知らないということは、誤解や偏見を生む。自分の誤ったイメージで決めつけてしまったことが、偏見を生む。そしてそれが差別につながる。実際に自分の眼で見、感じる事が本当の姿を知るうえで大切である。」という秦さんご自身の振り返りから生じた想いは、参加した人のこれからの生きる言葉であったと思います。

その他、各種プロスポーツやオリンピック・パラリンピックなどについて、人権という視点から数多くの事例を踏まえて話してくださいました。「平和＝多様性の受容」や差別に無関心な人への「小さなアピールの積み重ね」、オリンピック憲章にある「スポーツをすることは人権の1つである。」という言葉や「スポーツには世界と未来を変える力がある。」という言葉が、参加者の胸に響いていました。



この世で最大の不幸は、戦争や貧困などではありません。人から見放され、「自分は誰からも必要とされていない」と感じる事なのです。

これはマザー・テレサさんの言葉です。人は社会（集団）を形成し、その中で生きていく動物です。支えてくれる人がいるから、支えるべき人がいるから生きる喜びを感じることができます。人を支えることが「愛」なら、人に支えられることも「愛」なのではないでしょうか。

しかし、今も世界のいたるところで銃声が響いています。多くの人の命が奪われ、笑顔が失われています。家族や友達を奪い、生活の糧を奪い、自身の心までを奪ってしまう戦争。世界から銃声のとだえる日はいつ来るのでしょうか。テレサさんはこうも言っています。

「銃や砲弾が世界を支配してはいけません。世界を支配していいのは、愛なのです。」

瀬戸会館サークル紹介

A-ONE

A-ONEでは、かっこよく踊れる様、見て頂ける皆様に楽しんでもらえる様、日々の練習を楽しく行っています。また、礼儀作法や集中力などを向上させながら、ダンスのスキルもアップしていきます。地域活動などにも幅広く参加しており、各教室が合流し、気持ちを一つに様々なイベントに参加しています。子どもから大人まで大歓迎です。活動は、

キッズ 毎週火曜日 19:00~20:15
大人 毎週火曜日 20:15~21:30
 です。ぜひ参加してみてください！



クラシックバレエ

私たちは活動を始めてまだ1年ほどのできたばかりのサークルです。週に1回、主に小学生の子どもたちがバレエの基礎を楽しく元気よく学んでいます。メンバーは小学校も学年もバラバラですが、バレエの練習を通して仲良くなって、お友達の輪が広がっています。活動は、

毎週水曜日 17時~18時30分 です。

ピンポン

毎週月・金の午後、二階大広間は、笑顔と活力にあふれています。狙った場所に球を打ち込み卓球を楽しんでいる人。卓球台が狭い、ネットが邪魔とか言いながら外した球を追いかけるピンポン人。球を拾うのも良い運動になっています。待ち時間はもちろん“口”の運動。そして、月に一度、手作り料理を楽しむ日があり、おふくろの味に舌鼓を打っています。これが又、“うまい”♡ 活動は、

毎週月・金曜日 12時30分~16時 です。

